

# 会社紹介

トークンエクスプレス株式会社

## 資料のアウトライン

---

- 当社の特長 3, 4 ページ
- グローバル・トレンド 5 ページ
- インパクト思考とその活用 6, 7 ページ
- 当社サービス 9 ページ
- 当社の実績 10-16 ページ
- (ご参考) 会社情報 17-19 ページ

## 「インパクト思考」をもつ企業を増やす

- トークンエクスプレス株式会社は、インパクト思考とそのマネジメント手法の提供を通じて企業が理想とする未来を実現する、日本で唯一の会社です
- 企業目的<sup>(※1)</sup>の達成に必要なインパクト<sup>(※2)</sup>の明確化からそれを実現するオペレーション設計まで、多彩なソリューションをご提案します



(※1) 企業目的 : ビジョン、ミッション、パーパス、マテリアリティ等によって表現されることが多い

(※2) インパクト : 事業の結果として生じる、社会や環境における変化

## ご挨拶

- 「インパクト」（事業の結果生じる、社会・環境の変化）はパブリックセクターやソーシャルセクターにおいて、長年最重要の考え方でした
- 近年、企業に対しても、インパクト面でどのような取り組み成果をだしているか問われる時代がきています
- 長年インパクトに向き合ってきた経験と、企業向けサービスで培った知見を用い、インパクトを実現しようとするお客様が今取り組むべき事項を見極め、ご支援します

### 【代表紺野の略歴】

2009年 独立行政法人国際協力機構（JICA） 入構

2011年 経済産業省 出向

2013年 エジプト駐在（JICAエジプト事務所）

2017年 業務オペレーションのコンサルティング企業 入社

2019年 トークンエクスプレス株式会社 創業

東京工業大学卒、スペインIE Business School経営学修士（MBA）



## インパクト創出が企業にも要求される時代の到来

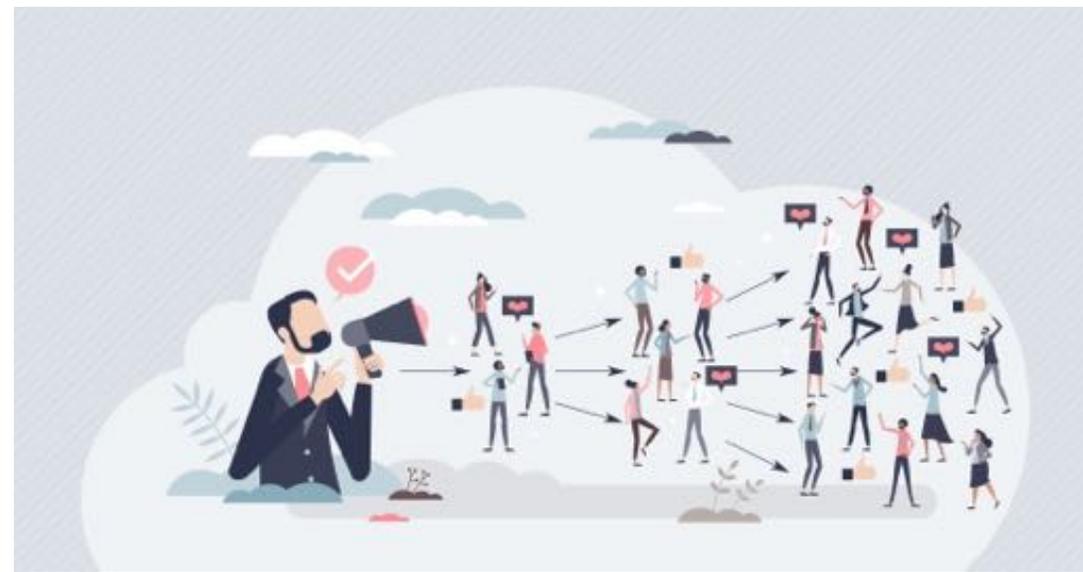
- 事業を通じたインパクト創出に、どのように取り組み成果を出しているか、企業が問われる時代が来ています
- 地球環境問題や社会問題への意識の高まり、企業／仕事／働き方に求めるものの多様化がその潮流を加速しています
- グローバルな先進企業では担当副社長（Chief Impact Officer）が設置されるなど、すでに対応が始まっています



米国マクドナルドやセールスフォース等にはChief Impact Officer職が存在。ポジティブなインパクト創出へ、社内横断の具体的取り組みが始まっている。

# インパクト思考

- 事業・活動が社会に与える変化（インパクト）に  
ビジネス価値の源泉を見出す考え方は
- 「顧客の、その先」で起こる変化の波及に注目します
- インパクトのマネジメントを重視します  
(インパクトを生む変化の測定・仮説検証含む)

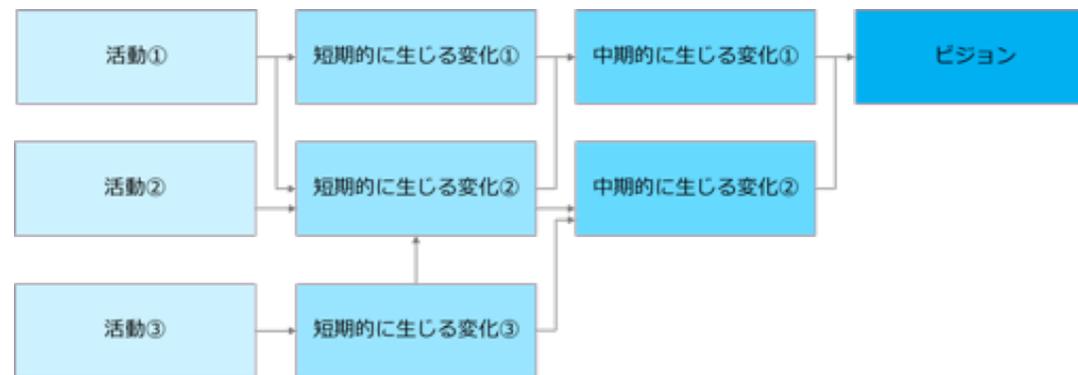


## インパクト設計のイメージ

事業を通じて社会変化（インパクト）を生みだそうとする際、まずはインパクト設計が必要です。

インパクト設計は大きく以下の要素で構成されます

1. 理想の社会像を起点に、事業・活動までの実現過程をさかのぼって設計
2. 社会変化の要素に、進捗管理のための指標を設定
3. 具体的な行動目標を策定



インパクト設計においてよく用いられるロジックモデルのイメージ

## 一般的な事業設計 と インパクト設計 の違い

	一般的な事業設計	インパクト設計
<b>設計の主たるポイント</b>	お客様のどのようなお悩みに、どう答えるか	世の中の課題をどのように解決するか
<b>設計の狙い</b>	顧客の悩みの解消	顧客を取り巻く社会の課題の解決
<b>事業主体が提供するもの</b>	商品・サービス	社会変化を生みだすための活動・働きかけ
<b>KPI</b>	財務指標、営業実績 等	ターゲットの行動・状態の変化 等

# サービスメニュー一覧

## サービス

サービス名	①IDS インパクト・デザイン・サポート	②IAP インパクト・アクティベーション ・プログラム	③オーダーメイド・プラン
概要	社員の方1名に対する 対象事業1つのインパクト設計支援	チーム（4名程度）に対する 対象事業1つのインパクト設計支援	お客様のニーズに合わせたプランニング
コミュニケーション 方法	メッセージのやり取りを通じたご支援 （オンライン完結）	オンライン会議を活用したご支援 （オンライン完結、但し応相談）	お客様のご要望に対応
インパクト設計対象	対象の事業ひとつ	対象の事業ひとつ	事業か、企業全体かなど応相談
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>インパクト設計の専門家が伴走支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インパクト設計の専門家がリード</li> <li>完了時、チームの次のアクションが明らかな状態になります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インパクト設計の専門家が伴走支援 or リード</li> <li>ご要望に応じたゴール設定</li> </ul>
サービス提供期間	お客様のペースで取組可能 （最短2か月、最長6か月）	3か月程度で完了（当社がリード）	応相談
成果物	以下を含むレポート <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業のロジックモデル</li> <li>インパクト指標（KPI）</li> </ul>	以下を含むレポート <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業のロジックモデル</li> <li>インパクト指標（KPI）</li> </ul>	プラン内容に応じて都度設定
備考	オンライン会議（1回50分）での専門家への相談も可能（1回5万円の追加ご料金。回数無制限）	追加オプションあり 例：「行動変容ステージモデル」による ステークホルダーへのアプローチ 企画支援	—

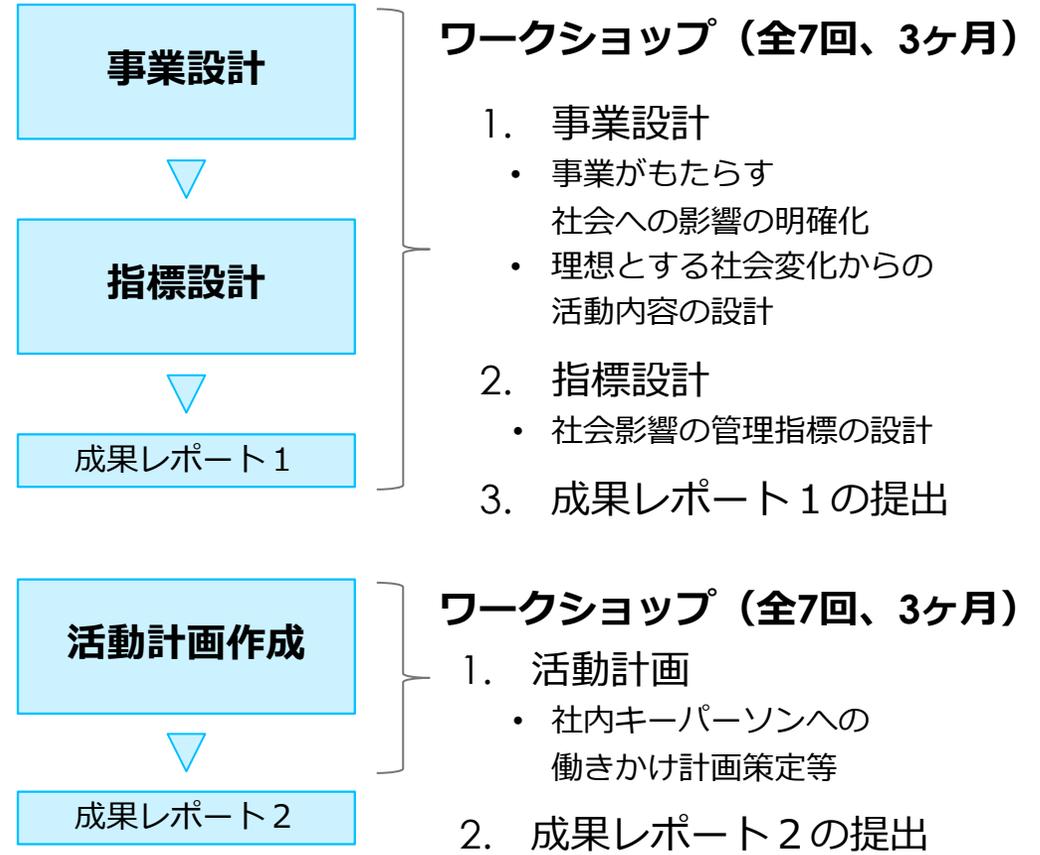
## ▼対象事業

### 脱炭素事業（立ち上げ期の新規事業）

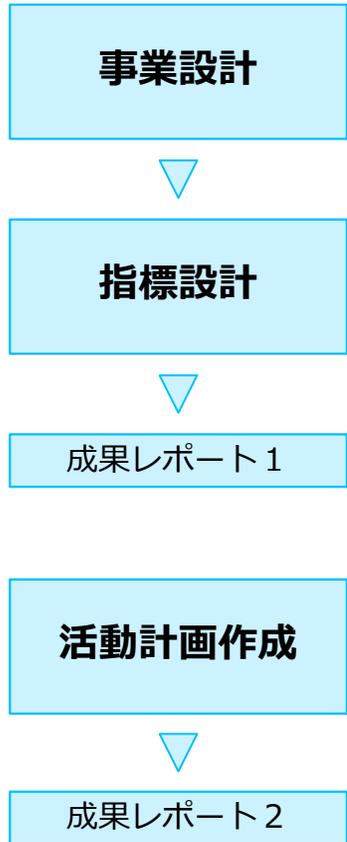
課題
① 事業がもたらす <b>社会への影響を明確</b> にしたい
② 事業の <b>成果を計測</b> できるようにしたい
③ 社内から今以上に、 <b>事業への理解・サポート</b> を得たい



## ▼提供サービスの流れ



▼提供サービスの流れ



▼成果

事業の社会的インパクトの明確化

事業が生み出す社会変化（インパクト）が明確になった

事業の成果指標の明確化

事業がもたらす「社会への影響」の成果を測るためのインパクト指標が設定された

社内サポートを得るための活動計画策定

プロジェクトが社内でより多くの理解・サポートを得るための計画が策定され、実際の行動に結び付いた

チームの強化

以下2点について、チームが今後も自立して活用することができるようになった

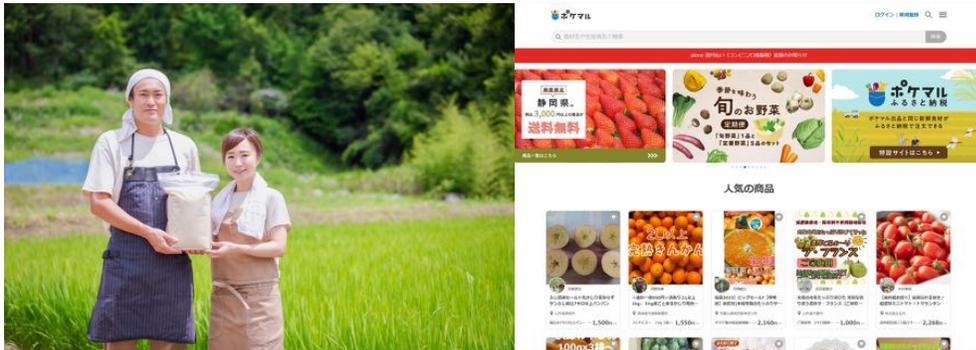
- インパクト設計の手法（指標設定も含む）
- 「行動変容」の理論に基づいた、活動計画策定の手法

▼対象事業

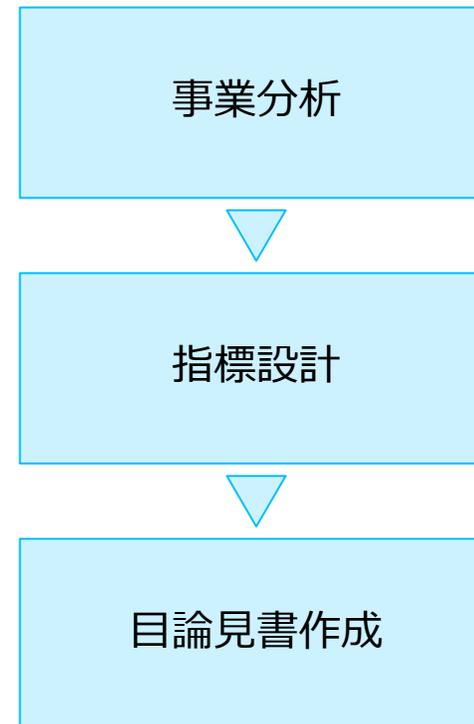
株式の新規上場プロジェクト

課題

- ① 会社がもたらす社会への影響を明確にしたい
- ② 事業の成果を計測できるようにしたい
- ③ 新規上場の目論見書で社会への影響を明示したい



▼提供サービスの流れ



- 全9回の打合せ
- ・ 経営管理担当取締役
  - ・ 広報担当取締役
  - ・ IPOチーム

(4ヶ月)

## ▼成果

サービス提供先： 経営管理担当取締役、広報担当取締役、IPOチーム

事業分析

### 企業の社会的インパクトと競争力の明確化

企業が生み出す社会変化（インパクト）を、  
競争力と関連付けて明確にできた

指標設計

### 経営指標の明確化

企業がもたらす「社会への影響」の成果を測るための  
インパクト指標が経営指標として設定された

目論見書作成

### 目論見書のドラフト

新規上場申請のための有価証券報告書（目論見書）における、  
会社が生み出す社会への影響の記載が定まった

## ▼対象事業

### 日常業務からインパクトを意識する人材育成

#### 課題

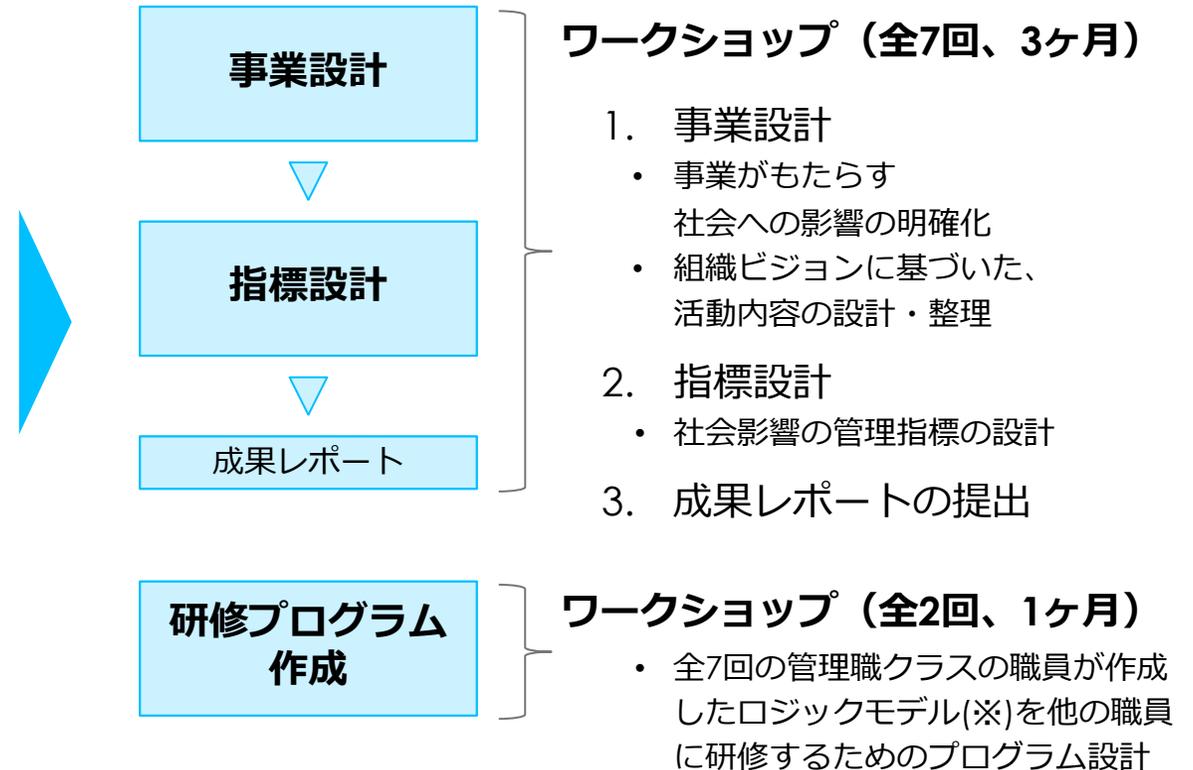
- ① 組織が急拡大する中、職員の間で**組織ビジョン**(※)の理解度を向上したい
- ② 「**組織ビジョンに基づく行動**」を職員が**自発的**に行える組織にしたい
- ③ **日々の仕事の「組織ビジョンへの貢献度**」を測定できるようにしたい

※組織ビジョン：組織が目指すビジョン



実際の職員研修の様子

## ▼提供サービスの流れ



※ ロジックモデル：自社の事業が社外にどのような変化を生み出し、最終的に環境面、社会面でどのような変化（インパクト）を生み出すかの道筋を示すモデル

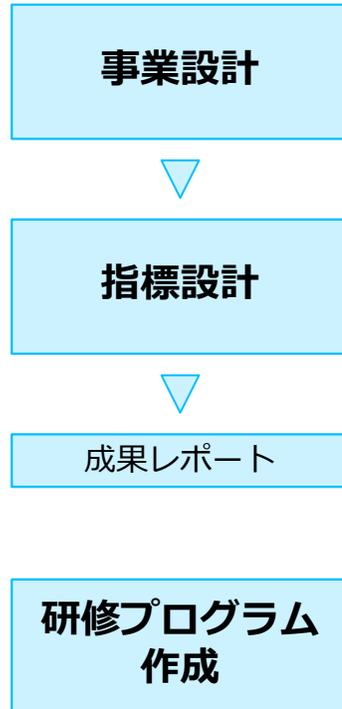
# 実績紹介：認定NPOキッズドア

(貧困家庭の子ども向け学習支援等)



当社の実績

## ▼提供サービスの流れ



## ▼成果

### 日々の業務とビジョンとの紐付け

組織ビジョンと、日常業務との関係が明確化した。また、事業の目的・方向性が可視化し理解しやすくなった

### ビジョン起点の自発的行動促進

組織ビジョン達成のための途中経過として、組織がどのような社会変化を必要だと考えているかが明確になり、職員が自発的な行動がしやすい状況になった

### インパクト設計と指標の獲得

日々の業務の組織ビジョンへの貢献度を測る指標の作成方法を学んだ

### 人材育成

管理職が、組織ビジョンと日々の業務との関係を整理する手法を習得した

インパクト思考を学ぶ研修プログラムの獲得により、インパクト思考組織へと変革する土台ができた

## 当社のインパクト・エコシステムへの貢献

### GSG国内諮問委員会の賛同委員

- 日本におけるインパクト投資推進のハブ組織である、GSG国内諮問委員会の賛同委員を務めています

### 日本の地方の活性化に向けた、財団との協業 (休眠預金活用)

- 地域活性化を目的とした助成事業  
(2020年から継続)
- 協業先は一般財団法人社会変革推進財団 (SIIF)  
(インパクト投資の市場育成に取り組んできている財団)
- 助成事業は休眠預金という準公的資金が原資  
(厳格なインパクト評価が要求される)



## Vision

インパクトを、企業から

## Mission

インパクト思考を提供し、企業が理想とする未来を実現する



## 会社情報

---

社名	トークンエクスプレス株式会社
資本金	4,500,000円
設立日	2019年9月5日
所在地	東京都豊島区西池袋1丁目11-1 メトロポリタンプラザビル14階
Webサイト	<a href="https://token-express.com/">https://token-express.com/</a>
取引銀行	日本政策金融公庫 西武信用金庫 みずほ銀行 三菱UFJ銀行

## ぜひご連絡ください

---

- 代表 紺野の発信メディア

- Twitter : <https://twitter.com/TakatsuguKonno> , @TakatsuguKonno (DMをご送付いただけます)
- note : [https://note.com/knn\\_tokenexpress](https://note.com/knn_tokenexpress) , @knn\_tokenexpress



← 紺野のnoteへのQRコード

- お問い合わせ先

- <https://token-express.com/contact/>